

教育民生常任委員会に付託を受けた議案および予算常任委員会教育民生分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／荒川一義
- ◆副委員長／大林吉正
- ◆委員／山添和良、伊藤厚子
永崎 陽、桂 撤男

コロサスキー場に設置予定の「動く歩道」と同型の機器

主な審議内容

【議案第1号】

令和2年度七尾市一般会計予算

◆高齢者いきいき入浴補助事業費について

- ◎事業の利用率を知りたい。
- ◎令和2年2月末において18.6%である。3月が昨年と同じ利用を見込むと、昨年度と同じ20.5%に近い利用率になると思われる。
- ◎目標の利用率に達せずに3年目を迎えるが、2年目までで、市民から「使い勝手が悪い」などの声があり、課題反省を踏まえ、新年度に向けた工夫があれば教えて欲しい。
- ◎新年度においては、実施方法を含め、検討していきたい。引き続き、介護予防の健康教室は実施していきたいと考えている。
- ◎具体でどのようなものがあるか教えて欲しい。
- ◎実施対象者の変更や、送付させていただくことによって取りに来る手間を省略する方法など、色々検討したが、新年度も同じように実施していきたい。
- ◎検討する内容は、今は示せないということだろうが、これから実施していく中で、課題反省を踏まえ、市民に見えるような形で、3年目を迎えて欲しい。

【議案第1号】

令和2年度七尾市一般会計予算

◆公立保育所運営費について

- ◎公立保育園が無くなるのは市長答弁でもあったが今年度か。
- ◎公立保育園の廃止を目標にしているのが、石崎、田鶴浜の両園であるが、令和3年度末なので令和4年3月いっぱいである。
- ◎公立の保育士は何人になるか。
- ◎育児等に入っているものを除き、正規の保育士で3園を合せ50人である。今後2年間で、定年退職を迎える方を除き、かつ公立園のまま存続予定の中島保育園に配置する保育士を除いた方の処遇対応をしていく。
- ◎何人程度になるか。
- ◎中島保育園に入所している児童が2年後にどのように推移するか一概にわからないが、市長から答弁があった通り50人程度のうち半分程度になると見込んでいる。

【議案第1号】

令和2年度七尾市一般会計予算

◆スキー場管理運営費について

- ◎2,200万円余りのお金をかける新規事業の動く歩道設置だが、費用対効果が出るまで、少なくともPRしていくことになる。市民も能登地区の住民も県民も知らなかったということでは、せっかくの予算措置が無駄になる。どのようにPRしていくという想定で予算要求されているか。
- ◎指定管理者のコロサ管理組合と運営について協議し、学校単位でスキー合宿の利用実績があるため、市内及び近隣市町の学校や各種子ども関係団体に周知を徹底したいと考えている。
- ◎誰もが知らなかったというようなことが無い配慮をお願いしたい。イメージが湧かないが、どのようなものを設置検討しているのか。
- ◎場所は正面グレンデの右端に100mほど、形状は空港などにある平面エスカレーターのようなものをグレンデの上部まで設置し、スキーなどを履いたまま乗っていただける。
- ◎費用対効果をどのように見込んでいるか。
- ◎今シーズン積雪が少なかったわけだが、既存リフトの到着部の頂上は南側に面しており、積雪しづらい環境である。反面、自力で登ることが困難な正面グレンデは、積雪が少なくリフトが使用できない状態でも、スキー合宿など初心者の利用も見込める。小学校のスキー教室だけは実施したいという思いがある。財源の市債3,090万円の計上であるが、辺地債である。8割は交付税算入されるため、残り2割の約600万円が市の負担であり、その程度であれば、使用料10年間でまかなえると見込んでの予算要求である。
- ◎積雪が何センチから滑走可能なのか。
- ◎少なくとも30cm。50cmあれば圧雪車が稼働でき、安全な運営ができる。

【議案第1号】

令和2年度七尾市一般会計予算

◆障害者福祉事務費について

- ◎手話講座の実施は、文部科学省からの事業なのか。
- ◎昨年、手話言語条例が制定され、小学校児童5年生、市内10校13クラスを対象に、手話とろうあ者への理解を深める講座を実施する。文部科学省の事業ではない。